

環境経営レポート

2024年度



 **ISEKI Japan**
関西中部カンパニー

1. はじめに

この環境レポートは、エコアクション21環境経営システム（以下、「EA21」）に基づいた

当社の取り組み及び実績（2024年1月～12月）について編集しています。

井関農機株式会社の全国販売会社統合にあたり三重中セキ販売(株)も(株)ISEKIJapan関西中部カンパニーと

吸収合併となりました。よって農機部門の実績数値は東海に三重も加えた数値で作成しております。

2024年度環境経営レポートを作成するにあたり、本社及び支社・営業所（愛知、岐阜、静岡、滋賀、京都、大阪、和歌山、兵庫、福井、石川、富山、三重）、その他社内の全拠点の環境数値データを収集し取り組みました。

また、太陽光発電システムの自社拠点への設置などもより積極的な取り組みを実施しています。

今後も、地球環境保全に配慮しながら、地域社会の発展に寄与できるよう環境効率経営を推進していきたい

と考えています。

2. 組織の概要、対象範囲

- 【社名】 株式会社ISEKIJapan関西中部カンパニー
(旧社名:株式会社中セキ関西中部)
- 【代表者】 社長 南 孝明
- 【担当者】 環境管理責任者 管理本部 総務部長
- 【所在地】 〒444-1221 愛知県安城市和泉町大北61番地
- 【連絡先】 TEL 0566-92-7221 FAX 0566-92-7226



- 【事業内容】 農業機械・資材等の販売・サービス、炊飯事業、コイン精米事業、食品加工、健康食品・家電・リフォーム等の販売、農業用施設設計・施工、広告宣伝物の配布業務、育苗用培土生産・販売、建設機械のレンタル
ゴルフ場整備管理機等の販売修理

【資本金】 8,100万円

【従業員数】 913名(令和7年1月1日現在 パート含)

【売上高】	2021年度実績	20,800	百万円
	2022年度実績	19,700	百万円
	2023年度実績	20,805	百万円
	2024年度実績	19,082	百万円

【レポートの対象期間及び発行日】

○レポート対象期間	2024年1月1日～2024年12月31日
○発行日	2025年4月1日
○改定日	2025年8月27日

3. 事業所一覧

事業所名	所 在 地	事業所名	所 在 地	事業所名	所 在 地
本社・愛知営業部	愛知県安城市和泉町大北61(2階)	滋賀営業部	滋賀県近江八幡市千僧供町大橋602-1	福井営業部	福井県福井市中新田町9-5
※ 瀬戸営業所	愛知県瀬戸市菱野町291	滋賀整備センター	滋賀県近江八幡市千僧供町大橋602-1	福井営業所	〃
尾張南部支店	愛知県弥富市神戸4丁目6-1	長浜営業所	滋賀県長浜市下坂中町303-1	福井整備センター	〃
尾張西部支店	愛知県稲沢市治部丸中町43	湖東営業所	滋賀県東近江市乙女浜町599	施設(福井)	〃
稲沢整備センター	愛知県稲沢市治部丸中町43	八日市営業所	滋賀県東近江市沖野五丁目1649-3	部品課	〃
春日井営業所	愛知県春日井市東野町9-7-5	中央営業所	滋賀県近江八幡市千僧供町大橋602-1	培土工場	福井県坂井市春江町本堂22
矢作営業所	愛知県岡崎市西大友町字諏訪4	水口営業所	滋賀県甲賀市水口町植309	奥越営業所	福井県大野市中保21-9-5
岡崎倉庫	愛知県岡崎市中村町殿海道5	湖南営業所	滋賀県栗原市西河原1047	丹南営業所	福井県越前市矢船町13東馬場9-20
西三河支店	愛知県安城市和泉町大北61(1階)	草津営業所	滋賀県草津市追分一丁目4番20号	鯖江営業所	福井県鯖江市水落町1-12-18
西三河整備センター	愛知県安城市和泉町大北93-2	※ 竜王倉庫	滋賀県蒲生郡竜王町大字鏡368-1	敦賀営業所	福井県敦賀市木崎西子8-3
豊田営業所	愛知県豊田市田代町5丁目15-1	京都営業部	京都府久世郡久御山町森川端8	若狹営業所	福井県小浜市遠敷8-8-1
西尾営業所	愛知県西尾市一色町味浜中長割31	京南整備センター	京都府久世郡久御山町森川端8	富山営業部	富山県富山市小中137
野田営業所	愛知県田原市野田町荅本松1-1	京北整備センター	京都府福知山市三和町芦洲945-1	富山営業所	〃
田原東部出張所	愛知県田原市相川町数原前2	丹後営業所	京都府京丹後市大宮町周枳1520-1	富山整備センター	〃
渥美営業所	愛知県豊橋市保美町西原633	綾部営業所	京都府綾部市栗町佃62-2	施設(富山)	〃
東三河整備センター	愛知県豊橋市若松町字若松936	福知山営業所	京都府福知山市土師新町四丁目14	レンタル富山営業所	〃
知多営業所	愛知県半田市旭町2-8-1	口丹波営業所	京都府南丹市八木町室河原上敷91	黒部営業所	富山県黒部市沓掛637
阿久比営業所	愛知県知多郡阿久比町板山イモジヤ13-1	洛南営業所	京都府久世郡久御山町森川端8	高岡営業所	富山県高岡市戸出伊勢領2521
フーズ事業部	愛知県春日井市味美町西原1566-2	山城営業所	京都府城陽市奈島川原口9-2	砺波営業所	富山県砺波市五郎丸133-1
名古屋センター	愛知県あま市坂牧大塚7	市島出張所	兵庫県丹波市市島町上垣1055-30	砺波整備センター	〃
岐阜営業部	岐阜県大垣市大外羽3-25(2階)	氷上営業所	兵庫県丹波市氷上町黒田1005	レンタル砺波営業所	〃
大垣営業所	岐阜県大垣市大外羽3-25	阪和営業部	大阪府堺市美原区多治井181-1	石川営業部	石川県金沢市千木町リ42-1
羽島営業所	岐阜県岐阜市柳津町梅松4-154	中央整備センター	大阪府堺市美原区多治井102-1	金沢営業所	〃
岐阜営業所	岐阜県岐阜市上西郷3-2	御坊営業所	和歌山県御坊市荊木126-2	石川整備センター	〃
揖斐営業所	岐阜県揖斐郡池田町萩原字中道185	篠山営業所	兵庫県篠山市大沢1丁目23番地4	コイン精米部	〃
海津営業所	岐阜県海津市海津町高須599	北神戸営業所	兵庫県神戸市北区有野町二郎388	レンタル統括課	〃
東濃営業所	岐阜県中津川市茄子川1646-27	能勢営業所	大阪府豊能郡能勢町森上162-1	レンタル金沢営業所	〃
高山営業所	岐阜県高山市下切町242	茨木営業所	大阪府茨木市中村町17-23	グリーン推進課	〃
中濃営業所	岐阜県関市塔ノ洞2481-2	枚方営業所	大阪府枚方市出屋敷元町2-15-15	小松営業所	石川県小松市大島町丙185
輪之内営業所	岐阜県安八郡輪之内町四郷五反田2554	泉北営業所	大阪府堺市南区槻179-4	レンタル小松営業所	〃
静岡営業部	静岡県静岡市葵区竜南1-24-34	泉南営業所	大阪府泉佐野市南中岡本315-1	能登営業所	石川県七尾市舟尾町ら18
静岡営業所	静岡県静岡市葵区竜南1-24-34	岩出営業所	和歌山県岩出市荊本106-3	レンタル金沢西営業所	石川県金沢市示野町西80
浜松営業所	静岡県浜松市東区貴平町55-2	和歌山整備センター	〃	北陸事務所	石川県金沢市問屋町1丁目32番地
富士営業所	静岡県富士市十兵衛351	和歌山営業所	和歌山県和歌山市島246-7	ミッド事業部	〃
三重営業部	三重県津市垂水字中境499	兵庫営業部	兵庫県加古川市平岡町高畑348-1	施設事業部	〃
菰野営業所	三重県三重郡菰野町大字大強原字樋之口3404-3	兵庫整備センター	〃	北陸営業推進グループ	〃
いなべ営業所	三重県いなべ市大安町高柳2159	加古川営業所	〃	※岡崎倉庫・竜王倉庫は無人製品倉庫	
長島営業所	三重県桑名市長島町東殿名字宮西988-3	神戸西営業所	兵庫県神戸市西区神出町小東野字溝端56-188		
伊賀営業所	三重県伊賀市土橋字六反田50番地	神戸整備センター	〃		
名張営業所	三重県名張市美旗中村字向工1022-1	あわじ営業所	兵庫県洲本市桑間529-3		
鈴鹿営業所	三重県鈴鹿市神戸3丁目22-16	竜野営業所	兵庫県たつの市嘗田町下沖258		
津営業所	三重県津市殿村字惣作59	赤穂営業所	兵庫県赤穂市有年原字原向い177		
久居営業所	三重県津市庄田町字八王子田2084-1	神崎営業所	兵庫県神崎郡福崎町南田原字蓮池新田1248-14		
松阪営業所	三重県松阪市肥留町377	但馬営業所	兵庫県豊岡市日高町池上字細登120		
多気営業所	三重県多気郡多気町西池上字西浦2263-1	朝来出張所	兵庫県朝来市新井165-1		
伊勢営業所	三重県伊勢市東大淀町字西大野4941-2	村岡出張所	兵庫県美作郡香美町村岡区大糠宮ノ前6-1		
南勢整備センター	三重県松阪市稲木町惣作939	滝野社営業所	兵庫県加東市河高2531-2		
		稲美SS	兵庫県加古郡稲美町下草谷40-27		

4.環境経営方針

井関グループの環境ビジョン

井関グループは、「お客様に喜ばれる製品・サービスの提供」を通じ、2050年までにカーボンニュートラルで持続可能な社会の実現を目指します。

井関グループの環境基本方針

井関グループは、持続可能な社会の実現を目指すべく、自然・社会・企業の調和に貢献する環境活動を推奨します。

- ①環境マネジメントシステムの整備と機能的運用
- ②カーボンニュートラルを実現する事業活動及び製品・サービスの普及推進
- ③環境関連法規の順守
- ④環境教育と環境情報公開

ISEKIJapan関西中部カンパニー基本理念

株式会社ISEKIJapan関西中部カンパニーは、農業機械の販売・修理活動及び炊飯事業を通じ環境と経営の健全な維持向上を目的に、環境改善を自主的かつ積極的に推進し、環境に及ぼす影響を最小限に抑える企業であることを基本理念とします。

環境方針

- 1、環境パフォーマンス向上のため環境目標を定め、定期的な見直しを進めると共に代表者による評価と見直しを実施し、環境経営システムの継続的改善を行います。
- 2、当社に適用される法令・規制・条例及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 3、地球環境保全のため、以下の重点項目を推進します。
 - ・省資源・省エネルギーの推進
 - ・廃棄物の削減及びリサイクルの推進
 - ・食品廃棄物の再生利用を推進
 - ・環境保全型商品の拡販および環境保全型施設的设计
 - ・グリーン商品購入の推進
 - ・化学物質の適正管理
- 4、従業員の一人ひとりが環境に対する基本的な考え方を認識し、環境方針に添った行動を取れるように教育を行います。
- 5、地域環境の重要性を認識し、「地域との共存・共栄」を図ります。
- 6、環境方針は、全従業員が周知すると共に、一般の人々が入手可能にします。

2008年 12月 1日制定

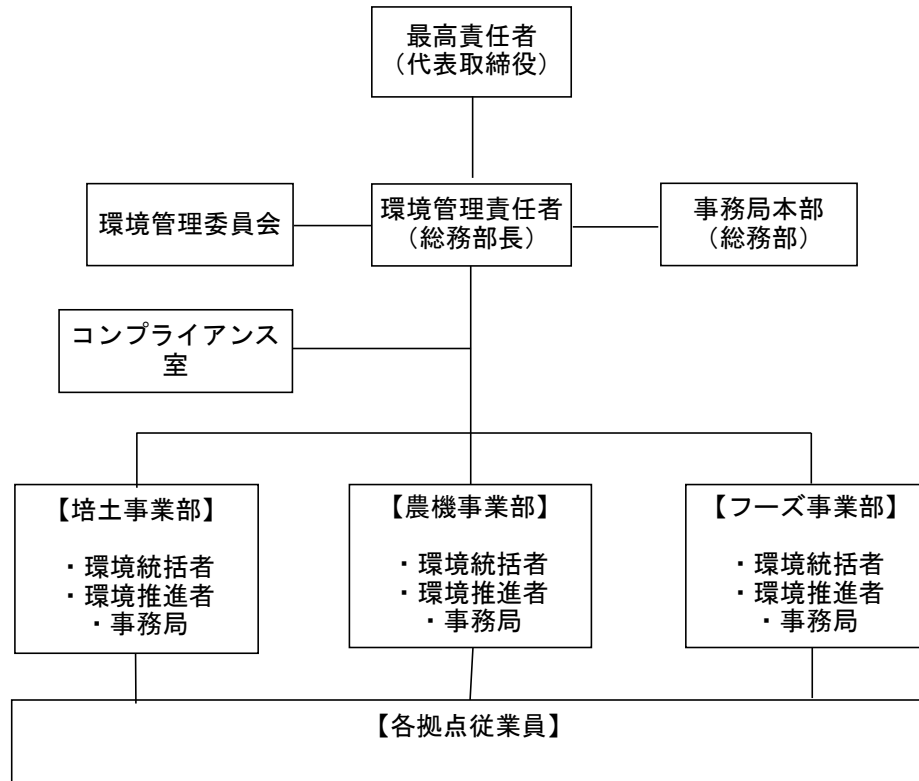
2025年 1月 1日改定

株式会社ISEKIJapan関西中部カンパニー

社長

南 孝明 

【推進組織図】



【役割】

最高責任者	環境方針の作成・環境目標・環境活動計画等の承認
環境管理責任者	- 全社統一版 環境マネジメントシステムの構築と運用 - 環境委員会の運営 - 各支社環境責任者の教育 - 代表者への各種情報の報告 - 緊急事態の対応
環境管理委員会	- 全社の環境活動計画の進捗管理 - 全社の環境に関する問題点の提起と解決策の検討 - 内部監査の実施を受けて、精査見直しの実施
コンプライアンス室	EA21・コンプライアンスの内部監査
事務局本部	- 環境マネジメントシステム マニュアル作成 - 全体評価と見直しのための情報を取り纏め - 環境活動計画と実績の取り纏め - 環境活動レポートの作成 - 各部門への環境マネジメントシステムの周知 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
環境統括者 (事業部長・支社長)	- 各部門の環境マネジメントシステムの運用 - 各部門の環境教育・訓練の実施 - 各部門の活動計画の策定と具体的取組 - 各部門において環境方針の周知
環境推進者 (工場長・拠点長)	- 拠点での環境マネジメントシステムの運用 - 訓練の実施、記録の作成 - 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 - 自部門の従業員に対する教育訓練の実施
事務局 (拠点事務担当)	- 環境活動計画と実績の取り纏め - 環境推進者のサポート - 拠点の環境数値取り纏め・実績報告
各拠点従業員	- 環境推進者と共に環境マネジメントへの取り組み - 環境推進者のサポート

6.環境目標の中期計画

産業廃棄物の増減は拠点成績に比例することから数値管理対象外とする

北陸エリア①→ CO₂排出係数0.497kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数)購買先 北陸電力

北陸エリア②→ CO₂排出係数0.385kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数)購買先 (株)エネット

培土工場 → CO₂排出係数0.385kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数)購買先 エネット

東海・関西エリア→CO₂排出係数0.385 kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数)購買先(株)エネット

取組項目		部門	基準値	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
			令和2年	令和2年比2%削減	令和2年比3%削減	令和2年比4%削減	令和2年比5%削減	令和2年比6%削減
化石燃料	購入電力量 (kwh)	農機	1,960,019	1,920,819	1,901,218	1,882,206	1,862,018	1,842,418
		炊飯	887,177	869,433	860,562	851,956	842,818	833,946
		培土	827,927	811,368	803,089	795,058	786,531	778,251
		計	3,675,123	3,601,621	3,564,869	3,529,221	3,491,367	3,454,616
	ガソリン使用量 (ℓ)	農機	486,800	477,064	472,196	467,474	462,460	457,592
		炊飯	9,336	9,149	9,056	8,965	8,869	8,776
		培土	13,785	13,509	13,371	13,238	13,096	12,958
		計	509,921	499,723	494,623	489,677	484,425	479,326
	軽油使用量 (ℓ)	農機	337,297	330,551	327,178	323,906	320,432	317,059
		炊飯	21,754	21,319	21,101	20,890	20,666	20,449
		培土	17,178	16,834	16,663	16,496	16,319	16,147
		計	376,229	368,704	364,942	361,293	357,418	353,655
	灯油使用量 (ℓ)	農機	50,297	49,291	48,788	48,300	47,782	47,279
		培土	904,747	886,652	877,605	868,829	859,510	850,462
		計	955,044	935,943	926,393	917,129	907,292	897,741
	液化石油ガス LPG(kg)	炊飯	411,118	402,896	398,784	394,797	390,562	386,451
	二酸化炭素排出量 (kg-CO2)	農機	3,002,768	2,942,713	2,912,685	2,883,558	2,852,630	2,822,602
		炊飯	1,562,441	1,531,192	1,515,568	1,500,412	1,484,319	1,468,695
		培土	2,696,838	2,642,901	2,615,933	2,589,774	2,561,996	2,535,028
		計	7,262,047	7,116,806	7,044,186	6,973,744	6,898,945	6,826,324
水使用量 (㎡)	農機	20,265	19,860	19,657	19,460	19,252	19,049	
	炊飯	56,456	55,327	54,762	54,215	53,633	53,069	
	培土	21,087	20,665	20,454	20,250	20,033	19,822	
	計	97,808	95,852	94,874	93,925	92,918	91,940	
産業廃棄物排出量 (kg)	農機	458,500	458,500	458,500	458,500	435,575	430,990	
	炊飯	1,300	1,300	1,300	1,300	1,235	1,222	
	培土	28,000	28,000	28,000	28,000	26,600	26,320	
	計	487,800	487,800	487,800	487,800	463,410	458,532	
食品廃棄物排出量(kg)	炊飯	112,000	109,760	108,640	107,554	106,400	105,280	
食品廃棄物の再生(kg)		112,000	109,760	108,640	107,554	106,400	105,280	
食品廃棄物の再生(%)		100%	100%	100%	100%	100%	100%	
紙類使用量(kg)	全社	20,611	20,199	19,993	19,793	19,580	19,385	
スーパーエコ商品の販売	農機	30台	30台	30台	30台	30台	30台	
化学物質の管理、取扱	全社	安全データシートに基づき、毎月適切に管理を行う						

7. 環境負荷実績と目標比較・評価

産業廃棄物の増減は拠点成績に比例することから数値管理対象外とする

北陸エリア①→ CO₂排出係数0.497kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数) 購買先 北陸電力

北陸エリア②→ CO₂排出係数0.385kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数) 購買先 (株)エネット

培土工場 → CO₂排出係数0.385kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数) 購買先 エネット

東海・関西エリア→CO₂排出係数0.385 kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数) 購買先 (株)エネット

取組項目	部門	基準値	取組目標	目標値	実績値	評価
		令和2年		令和6年	令和6年	
購入電力量 (kwh)	農機	1,960,019	毎年1%減	1,882,206	2,310,777	×
	炊飯	887,177		851,956	896,431	×
	培土	827,927		795,058	822,342	○
	計	3,675,123		3,529,221	4,029,550	×
化石燃料	ガソリン使用量 (ℓ)	農機	毎年1%減	467,474	453,645	◎
		炊飯		8,965	6,182	◎
		培土		13,238	8,888	◎
		計		489,677	468,715	◎
	軽油使用量 (ℓ)	農機	毎年1%減	323,906	283,125	◎
		炊飯		20,890	20,389	◎
		培土		16,496	16,708	○
		計		361,293	320,222	◎
	灯油使用量 (ℓ)	農機	毎年1%減	48,300	28,728	◎
		培土		868,829	895,133	○
		計		917,129	923,861	○
	液化石油ガス LPG(kg)	炊飯	毎年1%減	394,797	429,893	×
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	農機	3,002,768	毎年1%減	2,883,558	2,871,555	◎
	炊飯	1,562,441		1,500,412	1,701,750	×
	培土	2,696,838		2,589,774	2,609,418	○
	計	7,262,047		6,973,744	7,182,723	○
水使用量 (m ³)	農機	20,265	毎年1%減	19,460	19,626	○
	炊飯	56,456		54,215	61,344	×
	培土	21,087		20,250	42,675	×
	計	97,808		93,925	123,645	×
産業廃棄物排出量 (kg)	農機	458,500	毎年1%減	435,575	383,211	◎
	炊飯	1,300		1,235	151,791	×
	培土	28,000		26,600	24,553	◎
	計	487,800		463,410	559,555	×
食品廃棄物排出量(kg)	炊飯	112,000	毎年1%減	107,554	145,107	×
食品廃棄物の再生(kg)		112,000	100%再生 (維持)	107,554	145,107	×
食品廃棄物の再生(%)		100%	100%再生 (維持)	1	100%	◎
紙類使用量(kg)	全社	20,611	毎年1%減	19,793	19,820	◎
化学物質の管理、取扱	全社	安全データシートに基づき、毎月適切に管理を行う				
エコ商品の販売※	農機	30台	毎年30台	30	23	×

【評価欄】◎目標数値を達成 ○基準値よりも向上したが目標数値は未達成 ×基準値未達成

※ 自動抑草ロボット アイガモロボットの販売

8. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

1) 取組結果の評価

2025年1月15日

取組事項	取組結果	評価	反省点・改善点
CO ₂ 排出量の削減	全社の総量では減っているが、炊飯工場の方では増加がみられるため、メンテナンスや業者の選定に取り組む。今後の動向に注意し、管理を行う	○	農機部門での排出量をさらに低減できるように取り組んでいく
電力使用量の削減 エアコン設定温度管理(冷房時28℃,暖房時20℃)/無人エリアの消灯,減灯/クールビズ,ウォームビズの実施/定時退社日の設定	換気した状態での空調使用が多く、全体的に使用量の増加がみられたがLED照明の切替や古い設備の入替は計画的に進めている。 エアコンの温度管理や稼働時間の削減など全社的に浸透されている。	○	年々夏場は、暑くなっている ので仕方が無いと考える。別の角度で取組を考える
水道使用量の削減 節水の呼びかけを徹底	培土事業部とフーズでは、令和2年度の基準値にも至らなかった。	×	フーズ事業部と培土事業部は水をたくさん使用するの、呼びかけの仕方を改める。
コピー用紙購入量の削減 両面印刷/裏紙の使用/印刷物の見直し	グループウェアの活用で、電子書類でのやり取りが進みコピー用紙の使用量が削減できた	○	裏紙の使用の呼びかけがあまりできていないので、徹底し目標値を達成できるようにする
ガソリン・軽油使用量の削減 タイヤの空気圧点検/エンジンオイルの交換/無駄なアイドリングをしない	車両台数の見直しと古い車両の更新を実施 訪問営業の自粛期間もあったため全社的に使用量の現象がみられた。	◎	今年度の車両のあまり入替ができていない 部分があるので、車両(主にトラック)を取組んで行く必要がある
灯油使用量の削減 使用時間の見直し	拠点で石油ストーブからエアコンに切替できたことと働き方改革で残業時間の減少へ取り組んできたことで減少できた。	◎	引続き、使用時間の管理徹底を意識付け。拠点では不要な量の在庫を持たない
廃棄物排出量の削減 ごみ減量意識の啓発	分別の徹底、有価物は指定業者へ依頼 少しづつ削減出来ている。	○	販売不能品の下取を無くすようにすると共に、減量意識を向上する
食品廃棄物の再生利用を推進	今年も食品廃棄物の再生利用100%を達成しました。	◎	特になし
食品廃棄物排出量の削減	製造量が年々増加傾向にある為、それに伴い廃棄物が増加している。機械更新を促進させ廃棄物減を目指す。	×	引き続き、在庫商品の社内販売や買取業者に販売を推進
環境にやさしい製品の販売 省エネルギー効果がある製品の取扱の推進	メーカー独自の環境配慮基準をクリアした商品にエコ商品認定制度の運用を利用し、お客様にCO ₂ 排出量、燃料消費量の低減など環境にやさしいことを提案しました。	◎	引き続き環境負荷の低減をアピールした商品を推進する。
化学物質使用の把握 化学物質を使用している商品の把握	主に取り扱っている井関農機製品はインターネットでSDSを公開し確認しています。	◎	引続き社員,お客様に周知徹底をする。

◎ … 完全に行ってきた

○ … 一部実行できた

× … 取組を実行できなかった

9-1. 2024年 環境活動計画及び実施記録

2025年1月15日

環境方針	環境目標	取組事項	主担当 実施部署	取組みチェック
省資源・省エネルギーの 推進	電力使用量の削減	エアコンの使用時間・温度の調整	全部門	○
		エアコンのフィルタ清掃	全部門	○
		経年劣化家電の更新	全部門	○
		定時退社日の設定	全部門	○
	水道使用量削減	炊飯ライン清掃の効率化(時間短縮)	炊飯センター	○
		節水意識の啓発	環境管理責任者	○
	ガス使用量の削減	炊飯設備(ボイラー)の清掃・更新	炊飯センター	○
		電気温水器への計画的な変更	全部門	△
		冬季以外温水使用しない	全部門	○
	コピー用紙購入量削減	印刷物、印刷量の見直し	全部門	○
		両面コピー、裏紙使用の実施	全部門	○
	ガソリン、軽油使用量の削減	タイヤの空気圧確認	全部門	△
		エンジンオイルの定期交換	全部門	○
		アイドリングストップの徹底	全部門	○
	灯油使用量の削減	培土製造ラインの清掃・点検	培土事業	○
		使用時間の管理	全部門	○
廃棄物の削減及び リサイクルの推進	廃棄物排出量の削減	使用済み封筒、段ボールの再利用	環境管理責任者	○
	リサイクルの推進	分別回収による再資源化	全部門	○
	食品廃棄物排出量の削減	材料在庫量の管理	炊飯センター	○
		廃棄物の削減と再資源化	炊飯センター	○
食品廃棄物の 再生利用を推進	食品廃棄物の再生利用率 の維持	再生利用実施廃棄物処理業者の選択	炊飯センター	○
環境にやさしい製品の 販売	省エネルギー効果がある 製品の紹介	環境配慮型トラクタ・田植え機の販売促進	農業部門	○
グリーン商品購入 の推進	グリーン商品の事務用品 購入の奨励	環境ラベル認定製品のものを優先して購入	全部門	○
化学物質の適正管理	化学物質使用の把握	化学物質を使用している商品の把握	全部門	○

○・・・実施 △・・・一部実施 ×・・・未実施

未実施の項目については次年度に取り組むこと

9-2. 次年度 環境活動計画

2025年1月15日

環境方針	環境目標	取組事項	主担当 実施部署
省資源・省エネルギーの 推進	電力使用量の削減	エアコンの使用時間・温度の調整	全部門
		エアコンのフィルタ清掃	全部門
		経年劣化設備の更新	全部門
		照明器具の更新	全部門
		行動稼働時間の効率化	炊飯・培土
		定時退社日の設定	全部門
	水道使用量削減	洗車機の使用時間短縮	農機部門
		炊飯ライン清掃の効率化(時間短縮)	炊飯センター
		節水意識の啓発	環境管理責任者
	ガス使用量の削減	炊飯設備(ボイラー)の清掃・更新	炊飯センター
		電気温水器への計画的な変更	全部門
		冬季以外温水使用しない	全部門
	コピー用紙購入量削減	グループウェアの活用	全部門
		注文書FAXの電子化	炊飯センター
		両面コピー、裏紙使用の実施	全部門
	ガソリン・軽油使用量の削減	タイヤの空気圧確認	全部門
		エンジンオイルの定期交換	全部門
		効率的な移動計画	全部門
		アイドリングストップの徹底	全部門
	灯油使用量の削減	培土製造ラインの清掃・点検	培土事業
		使用時間の管理	全部門
廃棄物の削減及び リサイクルの推進	廃棄物排出量の削減	使用済み封筒、段ボールの再利用	環境管理責任者
	リサイクルの推進	分別回収による再資源化	全部門
	食品廃棄物排出量の削減	材料在庫量の管理	炊飯センター
		廃棄物の削減と再資源化	炊飯センター
食品廃棄物の 再生利用を推進	食品廃棄物の再生利用率 の維持	再生利用実施廃棄物処理業者の選択	炊飯センター
環境にやさしい製品の 販売	省エネルギー効果がある 製品の紹介	環境配慮型トラクタ・田植え機の販売促進	農業部門
グリーン商品購入 の推進	グリーン商品の事務用品 購入の奨励	環境ラベル認定製品のものを優先して購入	全部門
化学物質の適正管理	化学物質使用の把握	化学物質を使用している商品の把握	全部門

10. 環境にやさしい製品紹介

Q&A

Q1 どのくらいの面積のほ場で使用できますか？

A 推奨面積は30a〜70a/台です。それ以上の面積では、基本的には1枚のほ場に複数台投入する必要があります。

Q2 ほ場により除草効果に違いが出るのはなぜですか？

A 比重の高い土壌や地面が硬いほ場では、スクレーターの巻き上げによるごりが出にくいため、十分な除草効果が得られない場合があります。また、投入するタイミングによっても効果に差が出ますので、地面が柔らかいうちに投入することが重要です。

Q3 GPSの入らない山間部でも使用できますか？

A GPSが入りにくい場所では航行経路の精度が大きくなり、アイガモロボの位置が分からないために使用できない場合がありますので、導入前に確認が必要です。

Q4 投入のタイミングはいつですか？

A 雑草は水を張った後から生育が始まります。生育した雑草をアイガモロボで抑えることは難しいので、(代かき後と田植え後)又は(田植え後)に投入してください。

Q5 稲を倒しながら動いていますが大丈夫ですか？

A アイガモロボは動きが速く、稲が倒れやすいので、アイガモロボ通過後、しばらくすると倒れた稲は起き上がります。また、水面に浮かんでいるため、スクレーパーが倒れた稲を巻き上げません。スクレーパーの回転速度を調整して、稲を倒すことができます。

Q6 アイガモロボを使用すれば雑草は完全に抑えられますか？

A 除草効果についてはにぎりぎり雑草の根・穂・葉(ワロワイ)などの根元には効果があります。また、水面や排水溝などを用いた総合的な除草対応を推奨いたします。

Q7 除草剤と併用できますか？

A 併用できません。アイガモロボが土壌表面の除草剤の層をかき流してしまうため、除草剤の効果はなくなってしまいます。ご使用の場合は、アイガモロボを引きあげた後でご使用ください。

Q8 雨天でもほ場に入れば大丈夫ですか？

A 防水仕様なので大丈夫です。ただし、暴風や降雪などの荒天の場合は、ほ場から引きあげて天候が回復するまで屋内で保管してください。

保証について

●アイガモロボの故障に対するメーカー保証は1年です。

なお、アイガモロボによる除草結果を保証するものではありませんので、収量の確保や除草結果を確保したかった場合に起因する製品の返品は承ることができませんので、品質状況を見ながら、水管理や排水溝などを用いた総合的な除草対応をお願いします。

●保証書はご購入の取店でお受け取りください。

●近所による騒音はいたしかねません。

商標について

●AndroidはGoogle LLCの商標です。

●iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。

●Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の商標または登録商標です。

製品についてのご相談・ご購入は
下記の数値までご連絡ください。

ISEKI
井関農機株式会社

〒116-8541 東京都荒川区西日暮5丁目3番14号
TEL: 03-5685-0000 FAX: 03-5685-0001
E-MAIL: info@iseki.co.jp
2023年1月作成

担当者

Q9 天気が悪くてもアイガモロボは動きますか？

A 天候によりますが、太陽の位置がわかる程度の曇りであればアイガモロボは動くことができます。また、太陽の位置がわからないくらい「天候が悪い」時でもバッテリーの電力を使って動くことができます。

雨天続きの場合

バッテリーの電力が足りなくなるとアイガモロボが動かなくなる場合がありますが、雑草の生育も遅滞するので除草効果に問題はないことを全国200か所の実証で確認しています。

Q10 盗難された場合どうなりますか？

A 電源が入っている間は常時GPS情報を発信していますので、アイガモロボを盗難することができます。また、設定したほ場以外では動かせない仕組みになっていますので、盗難されても別の人が使うことはできません。

Q11 アイガモロボの保管方法で気を付けることはありますか？

A 使用しない時は必ず電源を切り、直射日光の当たらない室内で保管してください。また、長期保管の前には、充電モードにして直射日光下で4時間程度充電をしてください。

※稼働せず約2ヶ月に1回程度充電してください。

Q12 スマホなしでも操作できますか？

A Androidのアプリで操作・設定を行うためAndroidのスマートフォンをご用意ください。iPhoneのアプリは現時点(R5年1月)ではご提供がございませんが今後対応していく予定です。

※スマートフォン本体及び通信回線はお客様自身でご用意ください。

Q13 アイガモロボ本体のインターネット通信費はかかりませんか？

A 5年目の7月末迄無料です。それ以降はお客様ご自身で月額15,000円/年(※税別)より自動にいただくか、インターネット通信なしでご利用いただけます。

※インターネット通信なしの場合はBluetooth通信での操作が可能です。

Bluetooth通信について

携帯電話が電波が弱い場所やインターネット通信が不安定な場所で利用する場合は、Bluetooth通信で接続して航行経路の設定ができます。接続を切断するとアイガモロボが設定したほ場で、送信機はBluetoothがつかない状態でも自動で稼働します。

※Bluetoothは通信距離が短いので、アイガモロボから離れた場所からではご利用できません。

その他の質問はAmoniをcheck! >>>



主要諸元

名称	自動除草ロボット(アイガモロボ)
販売形式	IGAM1
全長(mm)	1300
幅(mm)	900(幅2台設置可能)
高さ(mm)	400
重量(kg)	16.7
推進方式	特設スクレーパー推進
動力	モーター2台(駆動・作業専用 左右各1) ※外部充電不要
操作方法	ロボット制御による無人作業 ※専用アプリ(Android)で移動設定、状況確認
稼働時間	30〜70a/1台
稼働時間	標準:10時間/1日 ※天候や土壌条件により変更可能
通信方式	LTE、Bluetooth
通信費	5年目7月末迄無料 ※以降は有料もしくはBluetoothでの通信となります。

●この諸元は参考のため予告なく変更する場合があります。●商品仕様は予告なく変更することがあります。

安全は私たちの願いです。

●製品のみに限定しては安全に使用するための「安全対策」を、ご活用ください。安全に使用していただくために、作業中に安全対策を徹底してください。●ヘルメットは必ず着用し、作業中に安全対策を徹底してください。●事故や故障を防ぐために、点検整備を必ず行ってください。●故障や事故はお客様の安全と健康、業務や生活に大きな影響を及ぼす可能性があります。

製造事業者

有機米デザイン

NIPPON
FOOD
SHIFT

ISEKI 株式会社
〒116-8541 東京都荒川区西日暮5丁目3番14号

食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI

アイガモロボ
IGAM1

水に浮かべる自動抑草ロボット

有機に
ピッタリ!

11. 事業部紹介(フーズ事業部)

人と大地のハーモニー ISEKI

HACCP

認定の新工場

おいしいご飯をお届けします。

HACCP認定工場 ISEKI
愛アイライス



キセキの長年のノウハウを生かしながら、
安心でおいしいお米の提供に努めます。

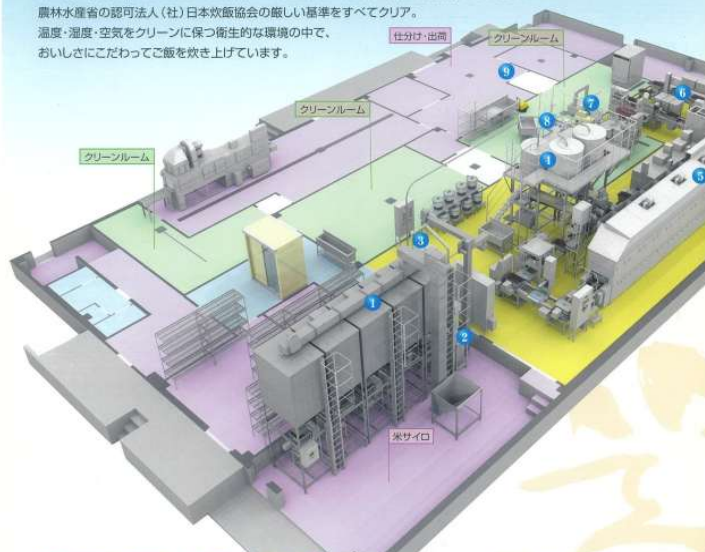
大正15年に農機具の製造販売を始めて約80年。以来、キセキは日本の農業の進歩と合理化に力を注いできました。これはとりもなおさず、日本の食料自給率の向上をめざし、安全で豊かな食料の確保のための活動でした。そして、食生活が大きく変化し、人々の食の安全性や健康に対する関心が高まった今、日本の農業を支えてきた伝統と実績を活かし、キセキ愛アイライスは本当に安全でおいしいご飯をお届けしたいと考えます。そのためにキセキならではの全国の農家とのパイプラインをフル活用。お米づくりにまでこだわった提供システムの構築に努め、早急実現させていきたいと考えています。




11. 事業部紹介(フーズ事業部)

おいしいお米が最新製法で、おいしいご飯へ生まれ変わります。

中セキ愛アイライスは、最新設備を導入したHACCP認定工場を新設しました。
新工場は材料の搬入から生産工程、出荷までの衛生管理、作業員の衛生管理教育などを定めた、
農林水産省の認可法人(社)日本炊飯協会の厳しい基準をすべてクリア。
温度・湿度・空気をクリーンに保つ衛生的な環境の中で、
おいしさにこだわってご飯を炊き上げています。



① 計量
オーダーに合わせて指定の銘柄のお米を正確に計量。



② 異物検査
異物検知装置で石や金属、不純物を検知し除去します。



③ 洗米
もみ洗いで優しく洗米。おいしいご飯に炊き上げる準備をします。



④ 浸漬・充填
お米に水をたっぷり含ませるため、浸漬は90分以上。季節・天候によって浸漬時間を調整し、お米の炊きムラをなくしました。



⑤ 炊飯・蒸し
強い火力の最新炊飯器を採用。釜の中いびいご飯になり、炊きムラが起き上がります。生産能力を誇りの中で30分間蒸しで炊飯を完了。蒸らしセッティングしながら、安定し管理します。



⑥ 許充填
お客様のご要望に応じて量を調整(お米の銘柄もご指定いただけます)。ムラがないように均等に量をかけ、おいしい御飯を作ります。



⑦ ほぐし・ならし
蒸らしが終わった直後に、すばやくご飯をほぐします。白飯は低温の状態で、蒸飯の場合はお米の味を均一にするためのシャリ切りをし、高速回転でならしします。



⑧ 異物検査・温度調整・計量充填
ご飯の銘柄に合わせて、30〜80度の中で適温に保ちます。数値モニターなどでご飯を監視、衛生管理を徹底しています。そして再度、金属探知機により安全を再確認します。



⑨ 仕分け・出荷
炊きたてのご飯を仕分けし、配達車ですぐに出荷。ジャスト・イン・タイムでお客様にお届けします。



最新設備のHACCP認定工場

会社概要

- 名 称 株式会社中セキ愛 愛アイライス
- 所 在 地 愛知県春日井市味美西本町字一里塚1566-2
- 本 社 愛知県安城市和泉町大北61番地
- 資 本 金 41,000,000円
- 従業員数 総数233名(内炊飯サービス事業50名)
- 営業内容 愛アイライス/炊飯サービス事業
- 本 社/ 農業用機械・資材・施設などの販売
- サービスおよび炊飯指導
- コシハメ事業
- 生活関連商品販売サービス
- ※ 福祉機器販売サービス
- 自動車販売および車検整備

会社の沿革

- 昭和35年6月 三重中セキ農機販売株式会社設立(本社津市)
- 昭和39年7月 東海中セキ販売(株)に社名変更(本社名古屋へ移転)
- 平成 4年3月 名古屋市場外の工場にて炊飯サービス事業開始
- 平成 9年1月 社名を株式会社中セキ愛海に改称
- 平成16年7月 春日井市に新工場を移設

11. 事業部紹介(フーズ事業部)

国が認めた安全・安心・清潔

最新鋭のHACCP認定工場を新設。



工場への入場は4つの工程で厳しくチェック。
クリーンが確認されないと工場の扉が開きません。



◆作業着を着用
作業着を着用し、工場内へ。扉の
外観センサーで検出された作業着
に動きが止まります。

◆クリーナー
作業着に着用した毛髪等の異物を
強力に吸い込みます。

◆エアシャワー室
風圧によって毛髪やほこりを取り除
きます。

◆手を洗浄
手を洗剤で洗い、アルコール消毒を
して工場内へ。洗浄が確認され
たら工場の扉が開きます。

安全・安心・清潔を守るためのその他の設備



●クリーンルーム
ご飯の仕上げ工程はホコリ、芽菌等を
除去し、特別に空調をコントロールさ
れた最もきれいなクリーンルーム。
ここでご飯を生産し、その品質を保つ
ため、室内は年中20度前後に管理さ
れています。しかもクリーンルーム
への入室は必ずバスボックスを通し
て消毒してからでないとい入量できな
い二重の安全構造です。



●検査室
生産したご飯はすべて
ここで最終検査を実施。
その際、すべてのご飯
からサンプルを取り、安
全管理のため2週間、
冷凍保存します。また、
いなりや巻き寿司の原
材料も、入量と同時に
最終検査を行います。

こだわりのご飯で
お客さまの商品価値を高めます。

年々、外食・中食を利用する人々が増え続ける中、食の安全性はもちろんのこと、
商品のおいしさにも消費者の厳しい視線が向けられています。
キセキ愛アイリスではお客さまのニーズに合わせ、
高品質のこだわりのご飯を最適な形態でお届けすることで、
お客さまの商品の付加価値向上に貢献していきます。

●卸し先

スーパーへ
百貨店へ
回転寿司屋へ
仕出し屋へ
給食センターへ
料亭へ

●多彩な商品



365日24時間体制の受注システムを確立。
ジャスト・イン・タイムで、
お客さまのニーズにお応えします。

前日17:00までのご注文なら、東海4県を territories に翌日配達が可能。

365日24時間体制でお客さまのニーズにお応えします。

ご要望の配達時間に合わせてご飯を炊き上げ、ジャスト・イン・タイムで専用車が炊き立てのご飯をお届けします。

●受注からお客さままでの流れ



●お問い合わせ・お申し込み

HACCP認定工場 ISEKI 〒486-0967 愛知県春日井市味美西本町一丁目1506-2
FAX 0568-36-5086

愛アイリス TEL.0568-36-5085

12.その他の取組

取組事項	実績
環境教育の実施 (年1回以上)	社員研修会を下記日程にて実施しました。 ○2024年5月20日 ・緊急時の対応訓練(火災やオイル漏れ対応、避難経路等) 実施拠点(本社・愛知営業部、西三河支店、西三河整備C) ○2024年 1月9日 ・エコアクション21についての取組説明 本社にて実施
本社周辺道路の清掃美化 (年2回) 5S運動の実施	本社周辺の清掃活動を下記日程にて実施。周辺地域の歩道や川沿いの草刈り、ゴミ収集等を行いました。 春季…2024年 4月23日 秋季…2024年10月17日 また、営業拠点においても5S運動の一環として、拠点内外の環境美化に積極的に取り組んでいます。
ホームページに環境への取り組みを紹介	当社ホームページ上でエコアクション21の環境方針や基本理念、本環境活動レポートを掲載しています。  ホームページアドレス https://www.iseki-kanchu.co.jp/

次年度(2025年度)の取組内容について

各営業拠点においては拠点管理者を中心に取組みを進めています。環境数値データの集計を過去のデータと比較しながら随時、目標の見直しや手順の改定を効果的に実施したいと思います。全ての項目において環境目標が達成できるように環境経営活動を行っていききたいと思います。

13. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1) 適用となる主な環境関連法規

法令名	内 容
自動車リサイクル法 (使用済自動車の再資源化等に関する法律)	所有自動車の適正廃棄
廃棄物処理法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物等の適正管理・排出、マニフェスト交付状況報告、処理業者の適正処理を確認、処理業者の現地確認、マニフェスト管理保管(5年間)、委託契約書の締結
家電リサイクル法 (特定家庭用機器再商品化法)	社内の特定の家電製品の適正廃棄 (ブラウン管式テレビ、液晶・プラズマ式テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機)
化学物質排出把握管理促進法 (特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律)	化学物質の自主的な管理の改善を促進し、環境保全上の支障を未然に防止
騒音規制法	規制値以下での管理 (空気圧縮機で7.5kW以上(法令)のものが対象) (各県条例の基準値に則る)
振動規制法	規制値以下での管理 (空気圧縮機で7.5kW以上(法令)のものが対象) (各県条例の基準値に則る)
道路交通法 (アイドリング・ストップの義務) 県民の生活環境の保全等に関する条例	当社駐車場における自動車の駐停車時、エンジンを停止すること。
フロン排出抑制法	業務用エアコンの管理、業務用エアコン廃棄の適正処理 四半期ごとの簡易点検の実施
浄化槽法	保有浄化槽の適正管理(点検・清掃・検査)
自動車NOx・PM法 (自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法)	対象自動車の運行管理
食品リサイクル法 (食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律)	食品廃棄物等の排出の抑制と再生利用等の推進 実施目標85%(100%維持) (対象:炊飯センター)
消防法	防火管理者の届出、消防計画の作成、避難訓練の実施、消火設備の点検等
農薬取締法	農薬の品質の適正化とその安全・適正な使用の確保を図る
省エネ法	エネルギー使用量の適正把握・報告
プラスチック類資源循環促進法	プラスチック廃棄物の抑制・再利用の促進

2) 違反、訴訟等の有無

- 関連法規等については、遵守しております。
- 関係機関からの訴訟、各自治体からの指摘は過去3年間ありません。
- 産業廃棄物置き場の表示において不備がありましたが、現在においては、不備はなく環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありません

14. 代表者による全体評価と見直しの結果

実 施 日	2025年1月15日
代 表 者	社長 南 孝明
場 所	本 社 会 議 室
取組の評価及び 見直し結果	1. 次年度環境目標について 実績値を基に現実的な数値で設定すること
	2. 環境方針の変更の必要性(☐ 有 ☒ 無)
	3. 環境目標・計画の変更の必要性(☐ 有 ☒ 無) 基準となる数値は令和2年の実績とし、中期計画の達成を目指す
	4. 実施体制の見直し(☐ 有 ☒ 無)
	5. 環境目標の達成状況、 CO₂総排出量は例年減少傾向になっていますが、令和2年の目標値にまだ達成していないので原因を究明し対策をする
	6. 環境関連法規について 合併により拠点数が大幅に増加したため、法規制の漏れがないよう、社内監査時に確認を行うこと
	7. 指示・指摘事項 ① CO₂排出量削減については、電力、燃料の削減達成によって目標達成を目指す。 ② 照明設備は予算内でLEDに積極的に変更し電気使用量を抑える。 ③ 全社的に水の使用量が増加傾向にあるため、節水と設備に不備がないか毎月の使用量の管理を徹底する。 ④ 古い営業車両はできるだけ更新を行っていく。 ⑤ 資料の電子化でプリントを抑え、紙の使用量を削減していく。 ⑥ 地域の清掃活動にも積極的に参加し、社内外の美化に意識する ⑦ コロナ禍以降、Web会議システムが普及しており、引き続き活用することで移動時に発生するCO₂をできるだけ抑える ⑧ ISEKIJapan本社及び井関環境監理室と連携して情報交換を行い、二酸化炭素削減の対応を進める。